

# 介護支援専門員を対象とした 短期実習プログラムについて

介護支援専門員のスーパービジョン実践  
としての地域におけるOJTの実践に関する  
研究委員会

吉江 悟(東京大学高齢社会総合研究機構)

# 運営体制

- 介護支援専門員のスーパービジョン実践としての地域におけるOJTの実践に関する研究委員会
  - 委員長：前沢政次、WG座長：白澤政和
- 予算：H23年度厚生労働省老人保健健康増進等事業補助金
- H23年度に全国3地域（松戸、北九州、前橋）で試行

あおぞら診療所との全面的連携により  
「在宅医療」特化型のプログラムを試行

# 本プログラムの特徴

- 4つのI(アイ)
  - 実習形式 (Interning)
  - 事業所を越えた (Inter-organizational)
  - 個別化された (Individualized)
  - 相互研鑽 (Inter-educational)

いずれも現行の法定研修等では  
抜け落ちてしまっているものの  
重要な部分

# 研修スケジュール(1) 初日

日程	内容
初日 (5時間)	<ul style="list-style-type: none"><li>• プログラム趣旨説明</li><li>• ケアプラン振り返り演習<ul style="list-style-type: none"><li>– 事前に提出いただいた2事例について実地指導者とともにケアプランを振り返る演習</li></ul></li><li>• 研修目標設定<ul style="list-style-type: none"><li>– 受講者と実地指導者が相談しながら目標設定</li></ul></li></ul>

# 研修スケジュール(2) 個別実習

日程	内容
<p>個別実習 (1回あたり 3時間×4 回+オプ ション)</p>	<p>※受講者と実地指導者が相談の上決定</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 実地指導者の担当利用者(医療系)のモニタリング場面などへの同行<ul style="list-style-type: none"><li>－ 利用者の例: 認知症BPSD、精神疾患、医療処置・医学管理、神経難病、がん終末期</li></ul></li><li>● 受講者の担当利用者のモニタリング場面などへの同行</li><li>● 在宅医療関連のオプションプログラム<ul style="list-style-type: none"><li>－ 訪問診療同行、訪問看護同行、訪問看護ステーション合同カンファレンス傍聴、ケアマネジャー集中カンファレンス傍聴など(主としてあおぞら診療所にて)</li></ul></li></ul>

# 研修スケジュール(3) 最終日

日程	内容
最終日 (4時間)	<ul style="list-style-type: none"><li>• プレゼンテーション<ul style="list-style-type: none"><li>– 各受講者が印象に残った1事例を選びA3用紙にまとめて発表、質疑応答</li></ul></li><li>• 振り返り<ul style="list-style-type: none"><li>– 各受講者の体験内容・できたこと・できなかったこと・感情・今後の抱負を全体で共有</li></ul></li><li>• 修了証書授与</li></ul>